

NPO法人 川に学ぶ体験活動協議会では会員を募集しています

会費 正会員 20,000円・一般会員 10,000円・賛助会員 5,000円

川で活動をしている皆さん、これから川で活動しようとしている皆さん。子どもたちをはじめ、多くの人々に川のファンになってもらうため、RACは川の指導者を育てたり、川で活動する人たちを守る保険の適用を受けられるようにしたり、その他、活動の常設・自立化に向けて、皆さんのお手伝いをしていきます。是非、このRACに参加し、そして活用してください。

お気軽にお問い合わせください

各地で開催される講座の案内や参加のお申し込み、出張講座の開催依頼やご相談、RACへの入会のお問い合わせなど、どんなことでもお気軽に事務局までご連絡ください。

NPO法人 川に学ぶ体験活動協議会 事務局

〒114-0014 東京都北区田端1-11-1 勤五郎ビル104
TEL **03-5832-9841** FAX **03-6893-2642**
URL <https://rac-kawaiku.jp> E-MAIL rac@rac.gr.jp

RACは川での青少年教育「川育」を推進しています

川の指導者が地域それぞれの川の特徴を活かし、子どもの生きる力や自然環境とのつながりなどを体感する等、子どもの発達に役立つ様々なプログラムを展開しています。RACではこの川での古くて新しい教育スタイルを総称して「川育」（かわいく）として、川でのサマーキャンプや学校教育等を通じて、川を活用した青少年活動を積極的に進めています。



RACグッズの紹介

※RACホームページよりご購入出来ます。



RAC 子供用ライフジャケット

強度を確保しながらもファスナーを無くし、着脱が簡単になっています。幅広い体格の子どもに対応して使える、余裕のサイズ調整力を備えているので、成長の早い子どもでも長く使えます。さらに、股下ベルト&股擦れ防止カバーを標準装備しています。川育ライフジャケット認定を受けた安心してお使いいただける一品です。

規格：子供用フローティングベスト
カラー：イエロー×ブルー
浮力：5.6kg



RAC 大人用ライフジャケット

初めての着用をお探しの方、ライフジャケットの買い替えを検討中の方にオススメです。幅広い体格の方に対応出来る余裕のサイズ調整力を備え、強度を確保しながらもファスナーを無くし、着脱が簡単になっています。さらに、股下ベルトでずり上がりも防止できます。川育ライフジャケット認定を受けた安心してお使いいただける一品です。

規格：大人用フローティングベスト
カラー：レッド×ブラック
浮力：9.1kg



ライフジャケットは年次により仕様が変更になる場合があります。詳しくはRACホームページをご確認ください。



River Activities Council

川で遊ぼう 川に学ぼう



NPO法人 川に学ぶ体験活動協議会

<https://rac-kawaiku.jp>

川に学ぶ体験活動の理念

1. 川に学ぶ体験活動は、感動する心を大切に、川と遊び学ぶ楽しさを伝えます。

2. 川に学ぶ体験活動は、川への理解を深め、川を大切にしたい気持ちを育てます。

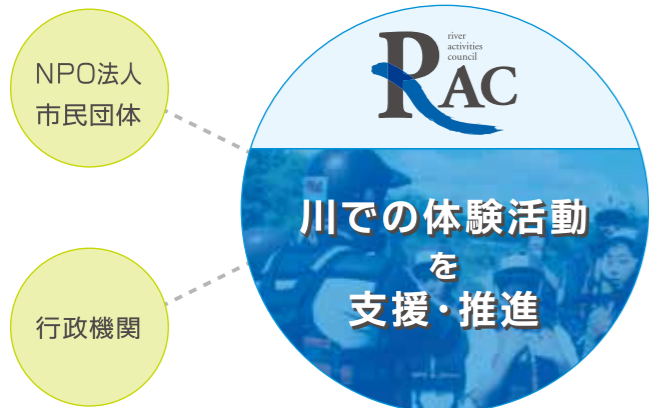
3. 川に学ぶ体験活動は、ゆたかな人間性、心のかよった人と人のつながりを創ります。

4. 川に学ぶ体験活動は、人と川が共存する文化・社会を創造します。

5. 川に学ぶ体験活動は、川の力、活動にともなう危険性を理解し、安全への意識を高めます。

川に学ぶ体験活動協議会ってどんな団体？

全国各地の川で活動するNPO法人や市民団体で構成される協議会です。川で活動することを通して、人間性の回復や水環境の保全についての認識を広げることが目的としています。



川に学ぶ体験活動協議会ってどんな活動をしているの？

川での体験活動を支援・推進するあらゆる活動を、時代に合わせて総合的に展開します。特に、安全に楽しく体験活動を引率する「指導者養成」や「セルフレスキュー～安全は自分で確保するもの」の観点から危機管理を学ぶ「子ども水辺安全講座」などの教育活動に力を入れています。

- 川の指導者養成・認定
- 水辺の入門講座
- 普及啓発活動
- 保険制度
- ネットワークの確立
- 会員団体への支援
- 研究調査
- ニュースレター・メールマガジン

会員団体への支援

情報・機材などの提供
川に関する様々なノウハウの提供や講師の派遣・機材の貸出しなどの支援を行い、必要に応じて活動を援助していきます。

活動の常設・自立化への支援
会員団体が自立し川での活動を持続していくための支援をしています。

普及啓発活動 川に学ぶ体験活動全国大会を開催します



年1回、全国規模の大会を開催していきます。大会では、川に学ぶ体験活動の意義を改めて確認し、全国の川で活動をする人達が交流を深める場を提供し、実際に川活動に参加し川に親しむきっかけをつくります。

保険制度

RACでは2015年度より会員専用の独自の補償制度（RAC川育補償制度）を保険会社の協力で創設いたしました。

主な補償内容
 ■参加者の事故【団体総合補償制度費用保険(行事参加者補償制度費用保険特約付帯)】
 RAC 団体正会員が主催している活動に参加している方が被ったケガや特定疾病に対して、補償規程に基づき見舞金を受傷者にお支払いします。
 ☆特定疾病とは以下に記載する疾病をいいます。
 ・急性虚血性心疾患（いわゆる心筋梗塞）、急性心不全等の急性心疾患
 ・くも膜下出血、脳内出血等の急性脳疾患・日射病、熱射病等の熱中症
 ・細菌性食中毒・気胸、過換気症候群等の急性呼吸器疾患・低体温症・脱水症
 ■賠償補償【施設所有（管理）者賠償責任保険】
 主催者の管理不備、監督不行き届き、設営のミス等により活動参加者やその他第三者の身体や財物に損害を与え、主催者が法律上の賠償責任を負った時に損害賠償金や弁護士費用等を保険会社よりお支払いします。
 事故発生時の自己負担額（免責金額）はありません。
 ※保険期間：4月1日～翌年3月31日(中途加入は加入を希望された日から3月31日となります。)

信頼の世界品質、チャブ保険。 | CHUBB®

指導者養成 川で楽しく安全に遊び学ぶための指導者を養成します

- 自然の中で遊ぶには危険はつきもの。安全で楽しい活動を普及させるためには、川の危険性を正しく理解し伝えられるスキルを身につけた指導員が必要です。
- 指導者による的確なリードにより川に学ぶ体験活動を普及させるため、川の指導者を養成しています。

RACリーダー養成講座の科目と履修時間数

| 必修科目 | 必要履修時間 | | 合計 |
|------------------|--------|----|----|
| | 講義 | 実習 | |
| 1 川に学ぶ体験活動の理念 | 1 | 0 | 1 |
| 2 川という自然の理解 | 1 | 2 | 3 |
| 3 川と人、社会、文化の関わり | 1 | 2 | 3 |
| 4 安全対策について | 1 | 4 | 5 |
| 5 川に学ぶ体験活動の基礎技術 | 1 | 2 | 3 |
| 6 対象となる参加者のことを知る | 1 | 1 | 2 |
| 7 川に学ぶ体験活動の指導法 | 1 | 2 | 3 |
| 8 プログラム作りの基礎知識 | 1 | 0 | 1 |
| 合計 | 8 | 13 | 21 |

プログラム紹介 — (4)安全対策について

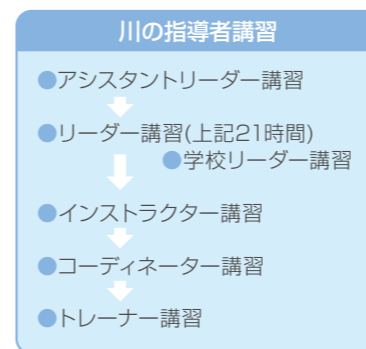
目標 川に学ぶ体験活動での安全対策、安全管理について知る
 救急処置法の基本的な方法を実習、経験する
 指導者の責任について、またその範囲について知る

講義 (1時間以上)
 ① 川に学ぶ体験活動の意義と安全管理について
 ② 事故例と保険加入について
 ③ 指導者の3つの責任について
 「対応する責任」「説明する責任」「法的責任」について

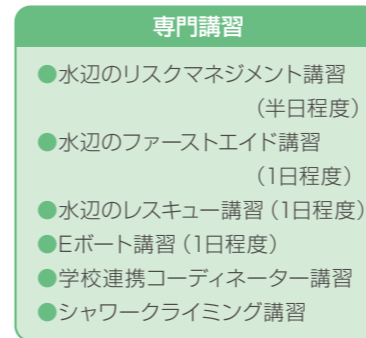
実習1 危険予知トレーニング(1時間以上)
 ① 実施場所を想定して、実際に起こりうる危険な場面について話し合う
 ② 危険を指摘しあい、共有し、その対策をまとめて発表する
 ③ 各場面における具体的な対策から、共通することについて話し合う

実習2 心肺蘇生法または初歩的な応急処置(2時間以上)
 ① 応急処置の重要性を知る
 ② 一通り応急処置について体験する

川の指導者認定システム



各講座修了後、定められた期間の活動経験を積むとランクアップのための講座を受験できます。認定ランクに応じて、引率できる人数、活動内容、活動フィールドが広がります。



RAC指導者養成講座の安全対策プログラムをアレンジし、短時間で安全対策等のポイントを学ぶことができるパッケージ講座です。RAC登録指導者であれば選任講師となる講習も随時開催されています。

子どもの水辺サポートセンターとの連携

水辺での環境学習や体験活動を支援する「子どもの水辺サポートセンター」との連携により、資機材の貸出しや子どもの水辺安全講座の実施などを行い充実した支援をしていきます。また、相互交流により、川で活動する人々のネットワークを広げていきます。

子ども水辺サポートセンター <http://www.kasen.or.jp/mizube/tabid107.html>

河川基金事業等の一環として、RAC指導者養成講座を開催する際に、RACより支援を受けることができます。詳しくはRAC事務局へお問合せください。



- 水辺の入門講座**
- 水辺の生き物講座
 - 子どもの水辺安全講座
 - はじめての川遊び講座
 - 行政向け安全講座



「安全は自分で確保するもの」の観点から、危機管理の基礎知識を体験学習を通して学ぶ、主として子どもを対象とした講習を行います。